

		一工程方式	二工程方式	
システム	工法	オーガー式一工程方式	仮管併用式二工程方式	
	排土方法	仮管推進	————	無排土(圧密)
		埋設管推進	スクリーコンベア	←————
	位置検出方式	————	トランシット直視	
	方向修正方式	————	土圧アンバランス	
	適用管	スパイラル継手付直管(VP管)及び鋼管 φ100~φ200mm×管長500L		
	推進距離	標準5m (高精度を要しない場合)	Max10m (土質・N値による)	
	適用土質	土の種類	粘土・シルト・礫混じり土	←————
		N値	0~20	0~20
		最大礫径	管内径の1/3以下	←————
	発進立坑	矢板(長さ×幅)	0.9m×1.5m以上	1.3m×1.7m以上
		ライナープレート	φ1.3m以上	φ1.5m以上
		管芯高	450mm以上	←————
	到達立坑	マンホール	φ0.75m(0号)以上	←————
矢板 (ライナープレート)		φ0.75m×0.75m以上 (φ0.75m以上)	←————	
推進勾配	100‰	←————		
推進機本体	寸法(長さ×幅×高さ)	832×1112×950(反力ジャッキ含まず)		
	重量	600kg		
	フィードストローク	600mm		
	推進ジャッキ	推力	Max127kN	
		推進速度	Max1380mm/min(60Hz時)	
		ストローク	300mm	
	回転装置	回転トルク	Max1166N・m	
回転数		Max50r.p.m(60Hz時)		
油圧ユニット	寸法(長さ×幅×高さ)	1020mm×620mm×1150mm		
	重量	550Kg		
	最大油圧力	21Mpa		
	吐出量	7ℓ/min(推進側)・21ℓ/min(回転側)		
	使用電圧×電力	AC200V(3相)×11Kw		
適用発電機	15KVA以上			
中継油圧ホース(長さ×本数)	10m×4			
スクリー(全長×有効長)	537m×500mm			
リード管(外径×有効長)	————	φ60×500mm		

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。